

大隅のさかなを食べよう！！ 海鮮丼ドライブスルー&テイクアウト



1/ドライブスルーでの販売の様子 2/販売された海鮮丼 3/朝獲れ鮮魚販売「箱いっぱいのアジが特別価格で振舞われました」

6月13・14日、道の駅たるみずはまびらで大隅地区漁業士会による海鮮丼の販売イベントが行われました。新型コロナウイルス感染症の影響による養殖魚出荷量低下や天然魚の価格の低迷を受け、消費拡大や地元水産物の魅力を再認識してもらおうと実施されたものです。当日は、感染症対策としてドライブスルーとテイクアウト形式で販売され「カンパチ&ブリ丼」と「大隅地魚丼」が1食500円で販売されました。丼ぶりは見事完売し、大盛況となりました。また同道の駅では、地元水産業者による朝獲れ鮮魚販売なども行われ、3密対策を行いながら、少しずつですがコロナ禍以前の賑わいが見られました。

6月17日、水之上地区で朝採りスイートコーンの即売が開催されました。これは、同地区で集落営農を展開する三和営農組合が3月に作付けをしたもので、毎年、地域の方々が楽しみにしています。この日用意した約400袋(5本入)は、あっという間に完売しました。しっかり肥培管理されたとうもろこしは、生育が良く、初夏のさわやかな甘みで人々に笑顔が溢れました。



地域で大人気！
三和営農とうもろこし

森正勝さん 長年の功績に旭日雙光章



4月29日、森正勝さんが内閣府から叙勲「旭日雙光章」を授与され、6月16日、市長室で伝達式が行われました。森さんは、平成11年から5期20年にわたり垂水市議会議員を務められたほか、牛根地区公民館長として長らく地域の発展に尽力され、その長年にわたる功績が認められ今回の受章となりました。受章について森さんは「皆様の長年のご支援により旭日雙光章を拝受することができました。今後も垂水市のために精進してまいります」と話されました。受章おめでとうございます。

まちの話題 Tarumizu TEA TIME

農業委員会とうもろこし収穫で 新城地域と交流



6月10日、農業委員会が行う耕作放棄地解消事業で、新城こども園、恵典の泉、新城地区公民館の方々約50人が参加し、とうもろこしの収穫を行いました。この取組は毎年行われているもので、今回は新城地区の畑で園児や地域の方々と交流しました。

新城こども園からのお礼のポスター▶



6月11日、今野久男さんより、本市の医療・福祉分野に役立てて欲しいと寄附をいただきました。この日市長室を訪れた今野さんは「日本全国を旅する中で、垂水市の自然環境・風景・人の温かさという魅力にひかれ、垂水市が大好きになりました。垂水市内に住宅も取得し、微力ながら応援したいと思っています」と話されました。今回の寄附金は、市内医療機関の新型コロナウイルス感染症対策等に活用する予定です。ご寄附ありがとうございました。



今野久男さん
医療・福祉に寄附金